関西入厩

全40口●1口100万円(総額4,000万円)

●生産/白老ファーム ●繋養/追分ファーム



*ブライアンズタイム Brian's Time 黒鹿 1985	ロベルト Roberto 鹿 1969	Hail to Reason	Turn-to
			Nothirdchance
		Bramalea	Nashua
			Rarelea
	ケリーズデイ Kelley's Day 鹿 1977	Graustark	Ribot
			Flower Bowl
		Golden Trail	Hasty Road
			Sunny Vale
ダディーズシューズ 栗 1992	サクラユタカオー 栗 1982	*テスコボーイ	Princely Gift
			Suncourt
		アンジェリカ	*ネヴァービート
			スターハイネス
	ダイナサルーン 栃栗 1981	*ノーザンテースト	Northern Dancer
			Lady Victoria
		シャダイクリアー	*ガーサント
			ペルルピーチ (4)

●ポイント

POINT

本馬は誕生時から体高があり、スタッフからも「すごい馬が出た」と絶賛されていました。遅生まれの割には標準サイズ以上で、大きくなりすぎるのではという危惧もあるかと思いますが、これはこの血統の特徴で、バランスよく成長しており問題はありません。活躍中の半兄がダービー出走権まであと僅かでしたので、本馬にはどうしても大きな期待をかけてしまいますが、そのプレッシャーを横目におっとりとしていて、気負うところがないのが好印象です。大舞台になればなるほど母系から受け継いだハートに火を点け、父譲りの切れ味を披露してくれるでしょう。